A. 主な動き

1. 内政

大統領選出に向けた動き

・30日、フィラト首相は、議会内での協議により大統領選出は可能であるとし、国民投票を行う必要はない旨発言。

3日、フィラト首相は、与党連合AEIは6日からの週に国民投票を行うか、もしくは議会における大統領選挙プロセスを再開するかにつき最終的に決定する旨発言。

議会の動き

・1日、議会新会期が開会。野党共産党は、大統領選出プロセスを停止する与党連合AEIの措置は違法である旨非難、フィラト首相に議会解散及び与党連合AEIの解消を求める書面を手交。

・2日、フィラト首相は、野党の抗議活動は国内の緊張状態を高まらせ、繰り上げ総選挙へ向かわせるための挑発行為である旨発言。これに対し、3日、ヴォローニン共産党党首は、同党議員は議会今会期に参加しない旨発言。

その他

・2日、ヴォローニン共産党党首は、3月に予定されている次回共産党大会でムンチャン同党議員が次期党首に選出される可能性がある旨発言。

2. 経済

IMF

・1日、IMF理事会は、モルドバの経済政策の4回目のレビューが完了し、モルドバ政府がすぐにでも7,750万ドルを利用できる状況になった旨報告、2012年のモルドバ経済は緩やかな後退が予測されるものの、2011年は活発に成長し続け、マクロ経済、財政的安定、貧困の減少等を維持した旨発表。

3. 外政

ディアコネスク・ルーマニア外相のモルドバ訪問

・31日、ディアコネスク・ルーマニア新外相は、モルドバを訪問し、フィラト首相、カルポフ国家再統合問題担当副首相、レアンカ副首相兼外務・欧州統合相等とそれぞれ会談。政治、経済、インフラ整備及びエネルギー分野等における二国間協力関係、モルドバの欧州統合プロセス及び沿ドニエストル問題等につき協議。

マルトニ・ハンガリー外相のモルドバ訪問

・2日、マルトニ・ハンガリー外相は、キシナウを訪問し、ルプ大統領代行兼議会議長と会談し、モルドバの欧州統合路線を支持する旨表明。ルプ大統領代行兼議会議長は、支援に感謝し、ハンガリーはモルドバにとり重要なパートナーであり続ける旨発言。

・同日、マルトニ外相は、レアンカ副首相兼外務・欧州統合相と会談、ハンガリー・モルドバ外交関係樹立20年の二国間関係を総括した上で、両国の政治及び経済協力問題につき協議。両者は、友好関係を更に強化することで合意し、ハンガリーはモルドバの欧州統合を支持する旨改めて発言。

その他

・30日、ヴェステルベリ・スウェーデン国会議長は、モルドバを訪問し、ルプ大統領代行兼議会議長、フィラト首相、レアンカ副首相兼外務・欧州統合相等とそれぞれ会談し、両国議会間協力関係及び沿ドニエストル紛争問題等に関し協議。ヴェステルベリ議長は、また、スウェーデンはモルドバの欧州統合を支援する旨表明。

・1日、ルプ大統領代行兼議会議長は、モスクワを訪問し、キリル・ロシア正教会モスクワ総主教就任3周年記念行事に出席。同大統領代行は、総主教との個別会談において、昨年10月の総主教によるモルドバ訪問に対し感謝の意を表明。

4. 沿ドニエストル

・31日、カルポフ国家再統合問題担当副首相は、ディアコネスク・ルーマニア外相とキシナウにて会談し、沿ドニエストル問題解決に向けたルーマニアの協力に感謝の意を表明。同副首相は、27日のオデッサでのフィラト首相とシェフチューク「大統領」の会談においてモルドバ、沿ドニエストル両者の対話を活性化することで合意した旨、また、2月28日、29日のダブリンにおける「5+2」者公式協議での対話の進展を期待する旨発言。これに対し、ディアコネスク外相は、今後もルーマニアは紛争解決のための協力を惜しまない意向を表明。

・1日、フィラト首相は、フェル・アイルランドOSCE沿ドニエストル問題担当特使とキシナウにて会談し、沿ドニエストル問題とその最終的解決に向けた道筋につき協議。フィラト首相は、モルドバの欧州統合問題の進捗状況につき説明した上で、沿ドニエストル問題に対するアイルランドの積極的関与に感謝し、「5+2」者会談のOSCE議長国としてのアイルランドの役割の重要性を強調。

・1日、レアンカ副首相兼外務・欧州統合相は、フェル・アイルランドOSCE沿ドニエストル問題担当特使とキシナウにて沿ドニエストル問題について協議。同相は、2012年は本問題が大きく進展すること、及びアイルランドにおける「5+2」者協議ではモルドバ国内に駐留する外国の武装部隊の文民監視団への再編成が議題に入ることを期待する旨発言。これに対し、フェル特使は、本問題解決に向けアイルランドはできる限りの手段を講じる旨発言。

・2日、フェル・アイルランドOSCE沿ドニエストル問題担当特使は、「5 + 2」者協議への下準備として沿ドニエストルを訪問。シェフチューク「大統領」、シュタンスキ「外相兼外交交渉及び国際関係担当特使」及びカミンスキー「最高会議議長」とそれぞれ会談し、沿ドニエストル指導者がモルドバとの対話に積極的であることを歓迎し、「5 + 2」者協議での問題進展への

期待を表明。

5 . 防衛

・30日、国防省は、モルドバ軍人120人がドイツで実施される平和監視活動に関する予行演習に初めて参加する旨発表。

本週報ではモルドバの首都名「キシニョフ」(ロシア語読み)を暫定的に「キシナウ」(モルドバ語読み)と表記しています。
(了)